くみあいNEWS

第　１５２９９　号
2022 年 10 月 6 日(木)
発　行　責　任　者
日本製鉄和歌山労働組合
組　織　教　宣　部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990 ／海南地区(54)－5555

第 53 期 第 15 回中央委員会報告

【日時】9 月 30 日(金)17 時 15 分～19 時 00 分【出欠】出席 68 名 委任 32 名 欠席 0 名 100/100 名
【議長】玉井議長

Ⅰ.報告事項

（１）上部団体会議報告
- 第１８回中央執行委員会
- 第１９回中央執行委員会
- 中央労使協議報告
  - 8/31　労使協議会「衛生・健康管理活動および全国労働衛生週間の取り組みについて」
  - 9/13　団 体 交 渉「育児・介護休業法の改正に伴う労働協約別冊および関連諸協定の一部改訂について（その 2)」
  - 9/28　経営委員会「2022 年度第 3 四半期生産計画について」

（２）箇所労使協議報告
- 8/31　臨時経営委員会「新型コロナウィルス感染拡大による勤務シフトの変更について」
- 9/ 9　事 務 説 明「中径シームレスの所要増に伴う応援者の帰任日について」
- 9/16　臨時経営委員会・労使協議会「和歌山中径製品工場西精整・加工課継手試験係における人員措置について（その 2)」
- 9/29　経営委員会「2022 年度 3/四期生産計画について」
- 9/29　経営委員会「2022 年 10 月度生産計画について」
- 9/29　臨時経営委員会・労使協議会「関西製鉄所和歌山地区における生産設備構造対策人員措置について(その 3)」
- 9/29　労使協議会「2022 年度 2/四期合理化案件について（その 3)」
- 9/29　労使協議会「2022 年度 3/四期要人員計画について」

（３）全国安全週間に伴う夏期安全強化活動報告
（４）専従者給与審議委員会報告
（５）政治活動委員会報告
- 政策実現カンパの集約結果について
- 国民民主党２０２２年度「サポーター」への登録要請について

（６）日本製鉄労連「第１３回定期大会」並びに日本製鉄グループ総連合「第１０回定期総会」報告
（７）基幹労連「第２０回定期中間大会」報告
（８）日本製鉄和歌山労働組合「第１０回定期大会」に関する支部会議結果報告

２．協議事項

（１）第５３期後半年度「労働組合年間安全衛生活動」について
（２）執行部衛生巡視の実施について

３．審議事項

（１）日本製鉄和歌山労働組合「第１０回定期大会」第２号議案の一部修正に関する件（案）
（２）日本製鉄和歌山労働組合「第１０回定期大会」議案に関する件（案）

４．その他

（１）１０月度日程について

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

報告事項 8 件　異議なく承認
協議事項 2 件、審議事項 2 件
満場一致で可決・決定

政策実現カンパの集約結果について

政策実現に向けた取り組みの一環として、「政策実現カンパ」に取り組んでいただきました。本活動の趣旨目的に対し、ご理解とご協力をいただいた皆様方に御礼を申し上げると共に、取り組み結果について報告します。

１．各支部のカンパ金集約結果

支部	カンパ額(円)	支部	カンパ額(円)
総務	37,100	小径製品	131,900
工程技術	52,500	冷間製管	89,300
鋼管技術	71,800	設備管理	26,900
コークス	76,900	中央整備	77,400
製銑原料	71,400	製銑整備	36,100
高炉	59,700	製鋼整備	30,700
製鋼	122,000	圧延整備	46,700
ステンレス	64,100	海南整備	48,700
鋼片	43,000	エネルギー	48,066
薄板	43,400	大形	65,500
中径製管	59,400	設備総務	36,000
中径製品	118,600	執行部	21,000
小径製管	120,700	合計	1,598,866



２．政策実現カンパの使途について

（１）日本製鉄労連政治活動委員会を通じて、基幹労連の「組織内議員を支援する会」へ寄付します。

（２）目標金額を超過した額については、和歌山労組政治活動委員会の専用口座へ積み立てることとし、具体的な使途については、都度委員会で検討します。

【参考】

2,974 名（７月１日付組合員数）×40%×1,000 円 ＝ 1,189,600 円（寄付額）

1,598,866 円（合計カンパ額）-1,189,600 円（寄付額）＝ 409,266 円（積立）

カンパのご協力ありがとうございます!!
引き続き皆様のご支援・ご協力よろしくお願いします。

日本製鉄和歌山労働組合「第１０回定期大会」に関する支部会議結果報告

各支部にて実施した支部会議結果について、以下の通り報告します。

１．実施期間　　２０２２年９月２日（金）～９月１５日（木）

２．実施回数　　９６回（２４支部）

３．参 加 者　　１，５２６人

４．主な意見・要望（要旨）

＜第５３期後半年度活動方針に関する件（案）について＞

・メンタルヘルス対策として、労働組合からの具体的な取り組みを期待する。
・関西製鉄所和歌山地区で災害が続いているが、組合としての対策も必要ではないのか。
・公式ＬＩＮＥアカウントについて、組合員が利用できるお得なサービス情報や、新規提携施設の情報を発信して欲しい。また、組合ＨＰから組合員証が簡単に提示できるような改良もして欲しい。
・各支部の育児休暇取得状況を調査し、実績が少ない支部に対して取得を促して欲しい。
・支部会議のメリットは理解しているものの、せっかくの執行部との対面の場でもあったので、対面の機会を増やして欲しい。
・組合会館の建て替えに関しては、組合員の理解が得られるよう、今後も「労働組合会館のあり方検討委員会」での慎重な議論をお願いする。
・薄板工場の休止まで残り２年となる。組合員の不安感を少しでも払拭できるよう、丁寧かつタイムリーな対応をお願いする。
・村田きょうこ氏が当選した事は良かった。今後の活動を見えるようにして欲しい。

＜２０２３年度会計予算に関する件（案）について＞

・「組織・機構財政検討委員会」にて、後半年度もしっかり議論してほしい。

＜こくみん共済 coop 全員加入制度に関する件（案）について＞

・持病などで他の保険に入れない方も対象となり、これまで以上の補償なので安心感がある。
・組合共済については、今回の新制度導入を機会にもっと周知して欲しい。

＜２０２３年和歌山市議会議員選挙の勝利に向けた特別決議（案）について＞

・清末博善氏について、どのような方か今後周知していただきたい。
・組織内議員は重要（必要）だと感じているので、当選に向けて効果的な取り組みを期待する。

支部役員の皆様の取り組みに感謝申し上げます。
ご参加いただいた組合員の皆様ありがとうございました。

和歌山労組における「安全」と「規律向上」に向けた緊急取り組みについて

１．要請事項

会社から発信された「関西製鉄所　緊急安全指示」および「所内不祥事事案の撲滅に向けて」の内容について職場における浸透度などの実態把握を行う。

２．取り組み内容

（１）浸透度と職場受け止めのチェック

各支部役員を中心に組合員との対話を通じて、「関西製鉄所　緊急安全指示」および「所内不祥事事案の撲滅に向けて」の内容が職場第一線まで周知されているかなど、職場の実態把握を行う。

（２）支部によるフォロー

「関西製鉄所　緊急安全指示」および「所内不祥事事案の撲滅に向けて」の内容が職場内で周知されていない場合、支部として当該職場の職制に対して説明を行うよう要請するなど、対話を通じて把握した課題については、支部として必要なフォローを行う。

３．取り組み期間

２０２２年９月２７日（火）～２０２２年１０月１７日（月）

対岸の火事とせず、一人ひとりが安全最優先での作業実践と責任ある行動をお願いします！！

日本製鉄和歌山労働組合「第１０回定期大会」議案に関する件（案）

１．第１０回定期大会における議案

・第１号議案　第５３期後半年度活動方針に関する件（案）
・第２号議案　２０２３年度会計予算に関する件（案）
・第３号議案　こくみん共済 coop 全員加入制度に関する件（案）
・第４号議案　２０２３年和歌山市議会議員選挙の勝利に向けた特別決議（案）

※製鋼、堺、和歌山製品部協より第 53 期後半年度活動方針（案）に対し、原案賛成の立場で意見披瀝がありました



製鋼部協　製鋼支部
久木山　中央委員



堺部協　設備総務支部
西野　中央委員



和歌山製品部協　中径製品支部
坂口　中央委員